

島田市プレミアム付きデジタル商品券事業業務委託  
公募型プロポーザルに係る優先交渉権者等の審査結果

令和6年7月1日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点の最も高いもの1者を優先交渉権者として次のとおり決定しました。

1. 結果

結果	企画提案事業者名
優先交渉権者	株式会社みずほ銀行
次点交渉権者	株式会社DEITA

2. 評価点

審査項目		審査の視点	点数	優先 交渉権者	次点 交渉権者	3位	4位	5位
ア 業務実施体制	(1)	業務を適切かつ着実に実施できる企画運営能力や、類似事業の実績を持つ人員が配置されているか。	25	19.87	18.87	/	/	/
	(2)	直近5年以内の類似事業の実績から、業務を円滑に行うことが見込めるか。						
	(3)	工程ごとの業務スケジュールが適切であり、確実な実施が見込めるか。						
イ 企画名	(1)	利用対象者の興味を引く、魅力的な企画名（商品券名）となっているか。	5	3.25	3.12	/	/	/
ウ 商品券システム	(1)	商品券システムの概要及び搭載機能が適切で、確実かつ円滑な業務の実施が見込めるか。	40	30.50	31.25	/	/	/
	(2)	利用者及び店舗にとって利用しやすく、分かりやすいシステムとなっているか。						
	(3)	セキュリティ対策が万全であり、安全・安心なシステム運営が見込めるか。						
	(4)	一過性ではなく、収集した情報や構築したシステムについて、他の事業に活用できるようなものか。						
エ 参加店舗	(1)	参加店舗の募集方法が効果的で、500店舗以上の参加が見込めるものとなっているか。	20	15.12	13.62	/	/	/
	(2)	店舗における申込から決済、換金までの流れについて負担が少ないものになっているか。						
	(3)	参加店舗で使用する決済に必要なツール及び販促物等が十分なものであるか。						
オ 利用対象者への周知・販売	(1)	利用対象者への周知方法が効果的で、多くの方からの購入が見込めるか。	25	17.75	17.37	/	/	/
	(2)	申込から購入までの流れが分かりやすく、購入の手間が比較的少ないものとなっているか。						
	(3)	2次販売等の方法が、完売が見込める効果的な方法となっているか。						
カ 広報・周知	(1)	より多くの利用対象者・対象店舗に情報が届く手法となっているか。	15	10.62	10.25	/	/	/
	(2)	商品券購入者への利用促進の方法が適切で、高い利用率が見込めるか。						
キ サポート・問合せ対応	(1)	一般的な対応に加え、高齢者等のデジタルが苦手な方に対する配慮や工夫がなされているか。	15	11.00	10.87	/	/	/
	(2)	コールセンターの設置時間や体制等が、対象者・対象店舗にとって十分なものであるか。						
ク データ管理・効果検証	(1)	効果検証及び今後の活用案が、島田市の今後の事業検討等に活用できるものとなっているか。	5	3.50	3.62	/	/	/
合計			150	111.61	108.97	105.72	103.85	100.61